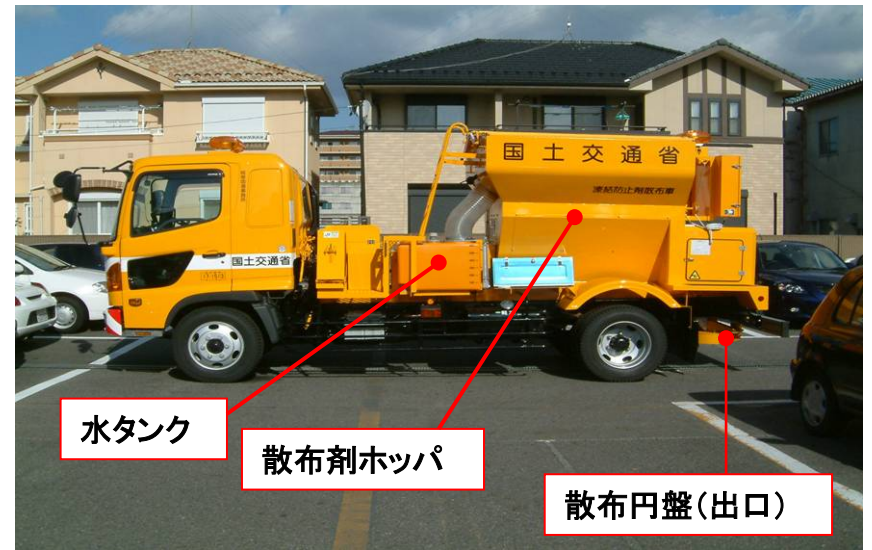


平成24年度導入予定

凍結防止剤散布車

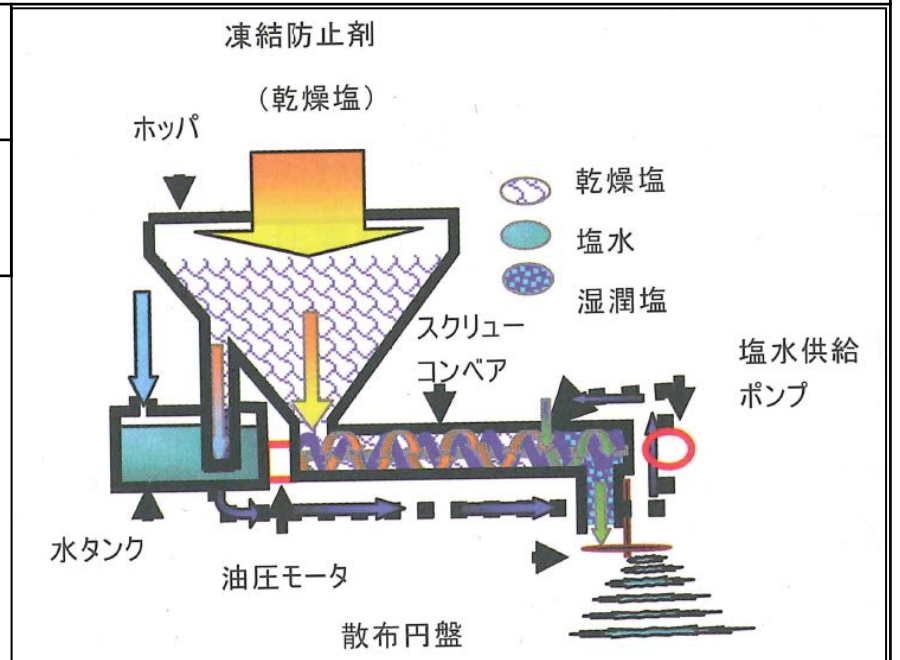
(湿潤式, 4×4)

本機は、散布剤ホツパと水タンクを設け、散布剤ホツパに剤を供給すると水タンクにも剤が自動供給され、水タンクで作られた溶液をスクリュウコンベアで送られてきた剤に散布することにより、散布剤と溶液が適度に混合された状態で排出され、散布円盤により散布される構造となっています。また、車速同調機能を有し、散布剤及び水を積込んだ後はすべての操作を運転室内で行えます。



■乾式散布車との比較(原塩散布の場合)

	乾式散布車	湿潤式散布車
散布剤種類	・原塩	・原塩 ・原塩＋塩水
積載構造	・散布剤ホツパ	・散布剤ホツパ ・水タンク
散布方式	ホツパ内から送られてくる原塩を散布する。	散布剤を投入する際に水タンク内に一部の塩が投入されることにより、塩水を生成する。塩水を原塩搬送のスクリュウコンベア端部に噴射し、十分に攪拌された散布剤(混合比10%)を散布する。原塩のみでの散布も可能。
特長	構造がシンプルであり、メンテナンスが容易。	状況に合わせた散布剤を選択できる。路面に定着しやすいため、飛散防止効果に富むと同時に、横断勾配等の影響を受けない。即効性に優れる。



■仕様

車体寸法: 全長6.69×全幅2.22×全高2.98m 散布量: 15・20・30・40・50g/m²(切替式)

駆動方式: 前後輪駆動 散布幅: 3・4・5・6・7m(切替式)

運転免許: 中型自動車免許 ホツパ容量: 3.4m³

乗車定員: 2名 水タンク容量 600L



国土交通省 中部地方整備局

多治見砂防国道事務所